

※ 学校ホームページには、本学校だよりも掲載（カラー）しています。その他、日頃の活動の様子もブログに掲載していますので、下のQRコードか、[検索：油井小中](#)から御覧ください。

瀬戸内町立油井小中学校 R5. 12. 21 (木) 発行

結いの油井【12月号】

校訓 つよく《根性》正しく《自立》 やさしく《礼儀》助け合う《協働》

学校HP QRコード



『地域ぐるみでの子育てや子どもの居場所づくり』が今後重要である。 —今回はこちらの話題—

先日の町校長研修会での行政指導の一事項です。

こども家庭庁によると、こどもの居場所づくりについては、次の重要性を掲げています。

「こども政策の新たな推進体制に関する基本方針」（令和3年12月21日に閣議決定）において、今後のこども政策の基本理念として、「全てのこどもが、安全で安心して過ごせる多くの居場所を持ちながら、様々な学びや、社会で生き抜く力を得るための糧となる多様な体験活動や外遊びの機会に接することができ、自己肯定感や自己有用感を高め、幸せな状態（Well-being）で成長」できるようにすること

そして、令和5年12月1日にこども家庭審議会が、『こどもの居場所づくりに関する指針（答申）』を出しています。

その中でなるほどと思ったことを紹介します。

【居場所について】

その場や対象を居場所と感ずるかどうかは、本人が決めることであり、そこに行くかどうか、どう過ごすかなど、こども本人の主体性を大切にする。

【居場所づくりについて】

全てのこどもが、安全で安心して過ごせる多くの居場所を持ちながら、「こどもまんなか」の居場所づくりが大切

【学校の役割について】

地域や様々な団体とも連携し、施設を積極的に活用するなど居場所づくりについての認識をもつこと

【地域の役割について】

地域住民は、参加したり、見守りなどを積極的に行うこと

学校としては、とりわけ放課後の居場所づくりについて、保護者の生活スタイルに呼応させた居場所の必要性を感じています。

よくある形に固執せず、「油井のスタイル」＝「結いが根底」で取り組めたらステキで、持続性もあるのではないかと思います。

加えて、大人の居場所としても、その場所を御活用していただいても構いません。コミュニケーションの場になると思います。

国の方針や施策などは、ネットで検索してみられてください。

検索 こどもの居場所づくり

校内ロードレース大会 12/9(土)



2学期の大きな行事のラストとなりました。当日は、天候にも恵まれ、保護者や地域の皆様に囲まれながら、全児童生徒が自己記録を軽々と更新する走りを見せてくれました。おそらく、気持ちがそうさせたのでしょう。練習時のゴールしたときは異なる気持ちを実感したはずです。

子どもたちへの温かい御声援、誠にありがとうございました。

《この機会に御報告》

各集落での豊年祭において、子どもたちに「お花代」をいただきました。相撲に出た児童は、学校教育活動以外ですでのまま渡してあります。余興で披露した部分につきましては、ロードレース時の飲み物代とクリスマスプレゼント代（お菓子の詰合せ）に使わせていただきました。深いお心遣いに感謝申し上げます。

地域が育むかごしまの教育県民週間(11/1~11/7)

先月の取組ですが、紙面の関係で今回の御紹介となります。

関連行事の学習発表会から学校自由参観まで、のべ約80人以上の御来校をいただきました。御来校、誠にありがとうございました。



今回は、全校で一斉道徳科の授業にも取り組みました（←4・5年生授業後の板書）。

道徳性の育成は、家庭との連携を大切にしたいと思います。



1・2年生が準備に準備を重ねた「秋祭り」も楽しんでいただきました。

子どもたちの様子を直に観ていただき、児童生徒ファーストの雰囲気少しでも感じていただけたら幸甚でございます。

いただいた御意見は今後の教育活動に生かしてまいりたいと思います。

【インフルエンザや新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ】

- 基本的な感染症対策(手洗い・換気等)と拡大防止対策の実施 → 体調が気になる場合は無理をせず休養と早めの受診
- なるべく人混みを避け「三密」の状況にならないように留意

【1月の主な行事】

日	曜	行 事 等
23	土	冬季休業(～1月8日)
28	木	仕事納め
1/1	月	元日 2024 年幕開け!
4	木	仕事始め・町二十歳を祝う会
9	火	始業式
10	水	移動巡回図書「かけはし号」来校(24日)
11	木	実力テスト(中3:12日まで)
12	金	薬物乱用防止教室(5校時:4年生以上) 英語検定試験(放課後)
13	土	土曜授業 午後:子ども会 餅つき大会
16	火	鹿児島学習定着度調査(5年生:18日まで)
26	金	第3回小学校三校集合学習(嘉鉄小)
29	月	家庭学習強調週間(2/8まで)

納得のいく冬休みを！ → **安心と安全が第1です。**

学校が休みになるから冬休みが待ち遠しくなるわけです。となると、学校でよく言う「楽しい学校生活」って何だろう？ 家や外で気に入ったことをした方が楽しいだろうと思います。「学校って、そもそも楽しいところなのか…」

「子どもがのめり込むゲームより学校は楽しいものなのか…」 学校は、「学ぶ場」ですので、楽しみが前面に立つというより、学習や友達付き合いに楽しみを見出すところではないかと思えます。そして、先生たちには学問の喜びや他者との交わりなどの様々な楽しさを感じさせる使命があるのだと思えます。

遠足に心を躍らせる子どもたくさんいます。体育のバスケットボールを楽しみにする子どももいます。算数や生活科に面白さを見つけている子どももいます。

学問や他者との関わりに内在する楽しさ、自己の成長の喜びを見つけていける、それが学校ではないのかと思えます。

冬休み中、学校から少し離れますが、子どもたちが学校の楽しさを味わえるように、先生たちは3学期の準備を進めます。

2学期もお世話になりました。

花丸の学校経営であったとは思いませんが、全力で取り組んだつもりです。途中、ありがたい苦言等もいただきながら軌道修正を加えて進めてまいりました。

児童生徒6人も「ひとり歩き」のためにそれぞれに自分を表現してくれました。その一歩一歩を大切にしたいと思います。

年の瀬、新年を迎えますが、今年も大変お世話になりました。感染症など体調にも留意しながら、よいお年をお迎えください。2024年の幕開けに向かって！

